

ゲストコラム

◎和歌山県内在住の外国の方や、和歌山県を訪れた外国の方に和歌山や出身地についてご紹介いただくコーナーです。



名前 マヤ・ナルサプル (Maya Narsapur)

出身地 インド共和国マハラシュトラ州

和歌山への訪問の目的

和歌山県とインド・マハラシュトラ州が協力して行っている観光おもてなし支援事業の一環として、2017年1月に和歌山県内で行われたマハラシュトラ州観光関係者向けの研修に同行し、一行の通訳を務めました。

職業

マハラシュトラ州のオーランガバードという町で、観光ガイドをしています。また、日本語の通訳、日本語教室の講師も務めています。

日本・和歌山とのつながり

大学で機械工学を専攻していたことから、先進工業国である日本の企業に興味を持ちはじめ、日本語を学ぶようになりました。最初に日本に来たのは日本語を勉強するために、埼玉県に2か月ほど滞在しました。和歌山県には、観光おもてなし支援事業の研修で、昨年、今年と2年連続で来ています。オーランガバードにある和歌山県の事務所のすぐ近くに住んでいるため、和歌山県から派遣された職員さんにもお世話になっており、日本語を教えていただいたり、逆に私から現地の言葉を教えたりしています。マハラシュトラ州と和歌山県の交流関係のおかげで、2度も日本を訪れる機会をいただき、うれしく思っています。

和歌山で印象に残ったこと・出身地との共通点や違い

初めて来日し埼玉に住んでいたとき、日本はとても開発された国だと思っていたのですが、和歌山に来てみて日本にもこんなに自然が豊かなところがあるのだと驚きました。美しい自然が守られているのは素晴らしいことです。

また、和歌山には仏教関連の遺跡や名所がたくさんあります。私の宗教はヒンズー教なのですが、地元では仏教の遺跡として有名なアジャンタ石窟群、エローラ石窟群で観光ガイドをしているので、仏教は私にとって非常に馴染み深いもので、何だか自分の国にいるような感じがしました。日本とインド、距離は遠く離れていても、同じ信仰心に基づいた文化があることに感銘を受けました。

また、今回の研修では道普請を体験しましたが、このように地元の人々と観光客が一緒になって活動することは自分の国ではないので、とても貴重な体験でした。食べ物については、和歌山のみかんがとてもおいしかったです。マハラシュトラ州も、和歌山と同じくフルーツの栽培が盛んで、グアバ、マンゴーなどいろいろなフルーツが食べられます。珍しいところでは、英語ではカスタードアップル、日本語ではその見た目から釈迦頭と呼ばれるとても甘くておいしいフルーツがあります。



【アジャンタ石窟群の寺院】

メッセージ

和歌山のみなさん、ぜひマハラシュトラ州の私の町にお越しください。お待ちしております。